

水と生きる suntory



サントリーグループは、多様な価値観や発想を取り入れ活かすことにより、より大きな価値を創出する『ダイバーシティ経営』を基本方針としています。属性や立場に縛られず、全ての従業員が自分の個性を發揮し『やってみなはれ』を実現できる職場を目指しています。



LGBTQ+に関する主な取組み

- ・社内規定における配偶者の定義に『同性パートナー』を加える制度改定を実施
- ・LGBTQ+に関する相談窓口の開設
- ・LGBTQ+に関するセミナー・eラーニングの実施
- ・LGBTQ+ Allyの為のハンドブックを作成し全社共有
- ・社内ポータルサイト、ダイバーシティ通信などで、取組み内容・情報を発信
- ・お客様を含めた社外の方へ企業スタンスの発信
- ・性別に関係なく誰でも自由に使えるよう多目的トイレマークを順次切替 他

※制度改定・相談窓口の開設は、サントリーホールディングス、サントリー食品インターナショナルにて実施